

## 7 月 30 日 : VN 指数は一時変動した後、変わらず (VN-Index - 0.12%)

- VN 指数は昨日まで続伸していたものの、本日下午して取引を開始した。
- 指数の変動性、流動性はともに低く、前場はマイナス圏での推移が続いた。
- 後場には一時的な反発がみられた。しかし、主要セクターである銀行と不動産が相場の足を引っ張り、指数は急落した。
- ただ、これらセクターが持ち直したことで、市場の下げ幅は幾分回復した。
- 154 銘柄が上昇、267 銘柄が下落、75 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は後場に増したことで、前日比+20.1%の 13.7 兆ドンとなった。

### VN30 指数は市場全体をアウトパフォーム (VN-30 +0.16%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、11 銘柄が上昇し、16 銘柄が下落、3 銘柄が変わらずであった。
- MWG (-1.61%) や MBB (+1.66%)、VIC (+1.44%) が回復し、指数をプラスに押し上げた。
- PLX (-1.46%)、POW (-1.47%)、VIB (-1.44%)、VHM (-1.08%)、VRE (-1.06%) など下落銘柄は多かったが、いずれも下落幅は小さかった。

### セクター・個別株の動き

- HBC (-6.96%) は保有資本がマイナスのため、ホーチミン証券取引所から上場廃止が発表され、ストップ安となった。
- APH (+6.97%) は 2024 年第 2 四半期決算結果を発表。純利益が 1,094 億ドン (前年同期比+1163.8%) に急増し、ストップ高を記録した。
- 外国人投資家は 3,070 億ドンの売り越し。売り越し銘柄に偏りは見られなかった一方、VNM (+0.74%) や MSN (+0.81%) などが買い越された。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。